

た。皆さん是非遊びに来てください。

今井克義君 BOXに協力です。

横田加代子君 //

堀川正幸君 //

駒形実君 //

卓 話：『旅の思い出』（出張四方山話） 瀧岡 茂会員



今年も残すところ後、今日を入れて18日となりました。年を重ねるごとに一年一年が早く過ぎるようになりません。皆さんは如何ですか。

当クラブ20人目の会長を経験させていただきましたが、今思うと、終わってみればアッという間の出来事のようにです。会長期間中の私の仕事評価は別として、協力をいただいた方々にいまさらながらお礼申し上げます。現在は地区ロータリーの友委員として、決められた『友』委員会に東京に出かけ、参加させていただく事を楽しみで頑張っております。

全国から地区委員が集まられます。最後の3時間を使って各地区の委員長が3分間スピーチで近況報告をしております。内容的には、『友』の購読の拡大に対しての考えやら、委員としての『友』編集長に対する質問やら、時には最近多発している地域における不祥事のお詫びや事件に対しての感想やら、明るい話題に対してのコメントやら多岐に渡ります。

7月の委員会では今回認証伝達式をしました三条東ロータリークラブの事、次年度ガバナーがアルビレックス新潟の所属グループの代表であること等を報告いたしました。

中條ガバナーの新クラブ設立に対しての熱烈な思いはすでに各クラブ、日本各地区に伝わっております。そして、アルビがアウェーにきたら一緒に応援するぞと暖かい言葉をいただきました。

『友』に対しての投稿をもっともっと高めてくださいとのことですし、地域に関連の高い話題提供をお願いするとのことであります。

さて、今日は演題として、『出張ついでの旅の思い出』といたしました。

自身の経験談でしかお話が出来ませんのでお許してください。

皆様ご承知のとおり、三条には金物卸業者が多くいられます。全国に営業展開される金物卸問屋に五十嵐川上流で取れる砥石の権利を買付け、それを問屋筋にお届けしたのが大正7年。わが社のスタートであります。

初代はとにかく仕事熱心で売れそうなものがあるとすぐにその場に足を運び自分の目で確かめて買付に入るとのことでした。

旅先から「商品買う金がないからすぐ金を送れ」と電報が入るそうです。が妻（私の祖母）は「そんな金は急に出来ない」と返信すると人を頼って何とか金を作ったのだそうです。

先代の旅癖が私にも伝わったかは別として、出張業務で随分各地を訪問いたしました。

秋田県、岩手県、青森県、北海道、福島県、山形県。東北・北海道へ随分と出かけました。

最近の主にお客様への表敬訪問です。営業マンのホローも含めての出張が主です。

夜は少し自分の時間に使っております。25年ほど前、私がまだ札幌の営業所で営業の見習いをして
いた25歳頃、夜8時になっても札幌の空は明るく飲みに出るのが体裁悪いくらいです。

よく薄野に飲みに出かけ、0時を廻るころまで飲んだものでした。体力があったのですね。飲みあ
げてスナックから出るのが、当時は景気も良くタクシーがつかまりません。タクシーがつかまる
頃まで飲みなおしているともう夜が明けているのです。30分くらいの道のりを帰って事務所の2階で
4時間しか眠れません。それで仕事をしたものです。飲んだ後のラーメン横丁のラーメンがなんと上
手い事か。おかげで90キログラムになりました。減量を重ね今は80キロです。血圧も適正値になりまし
た。

札幌ビール園食べ放題3000円で仕入先の方と出かけ、生ビール大ジョッキ飲み比べ、私が18杯、相
手が15杯で私が勝ちました。よく飲めたものです。今は大瓶1本で十分です。

根室駅前でトラバガニがゆでて売ってます。確か1000円で随分と食べた事を覚えています。今は20
0海里問題で魚場も制限が厳しいようです。

釧路の夜は遠洋漁業に乗込んだ船員さんが長い航海を終えて帰ってくると大変な賑わいになるので
す。そんなところに飲みに出ても私たちのような出張員は相手にしてくれません。

旭川の夜の街、三六街。大統領という賑やかな店がありました。よく三条の金物卸の方と鉢合わせ
したことが懐かしいです。情報交換の場でもありました。

小樽の花園町。日本銀行が初めて北海道に出た地。越後人の多くいられる地域です。あまり食べら
れませんでした。すし屋が多く上手い店もたくさんありました。

函館の松風町も賑やかでフェリーの時間待ちで三条の方と一杯飲み屋で反省会をしました。

秋田の川端通りにもよく出かけました。先輩によく連れて行ってもらいました。秋田の夜の街で
す。今は金・土以外は閑散としているようですが。きりたんぽと、ハタハタをよく食べました。ガッ
コ（漬物）とんぶり（畑のキャビア）上手かったです。日本酒は爛漫・高清水で秋田の田舎料理が良
かったです。

秋田の玉川温泉、酸ヶ湯温泉にも結構泊まりました。新婚旅行を玉川温泉にしまして、家内と混浴
風呂に入ったのが思い出です。皆さんも是非出かけてください。夏場は予約がないとなかなか宿泊が
出来ないようです。

盛岡から気仙沼界限の海沿いの民宿での海のパイナップル、ホヤ貝は病みつきになりました。一泊
5000円で海のものが豪华盛、日本酒熱燗で旅先での楽しみです。

先輩諸氏からその土地の景気は夜の町の賑わいで分かるものと教えられ、それをいいことにして飲
み歩いた節もあるようです。皆さんはどうですか。

誤解の無いよう。昼間はとにかく一生懸命営業に精をだしておりました。

旅の思い出を終わります。